



家族にも感染する「水虫」って？



検査を受けてみませんか？

監修：順天堂大学医学部附属順天堂医院 足の疾患センター

センター長 田中 里佳 先生 (医師・形成外科)

副センター長 小川 尊資 先生 (医師・皮膚科)

副センター長 橘 優子 先生 (看護師・フットケア指導士)



日本人の7人に1人は足の水虫
13人に1人は爪の水虫である¹⁾
とされています。

1) 畑 康樹 ほか：日臨皮会誌 2024；41 (1), 66-76

- 爪水虫に対して効能・効果が認められているのは、医療機関で処方されるお薬だけです。(2024年6月時点)
- 爪水虫は早期発見と早期治療により、治る可能性が高まります。
- 足の水虫も爪の水虫も他の人にうつるリスクのある感染症です。
- 爪水虫が進行すると爪が厚くなって歩きにくくなり、転倒の原因にもなります²⁾。
- 足水虫にはかゆみがほとんどないタイプもあります³⁾。

2) 加藤 豊範 ほか：Prog Med. 2020；40 (4), 425-429

3) 望月 隆 ほか：日皮会誌 2019；129 (13), 2639-2673



水虫の検査を受けましょう

水虫は見た目だけでは判断ができません。

きちんと検査をしてもらい、適切な診断・治療を受けましょう。

STEP 1 採取



症状が出ている皮膚や爪を採取します。

※通常、採取時に痛みはありません。

STEP 2 顕微鏡で確認



採取した皮膚や爪を顕微鏡で確認します。

STEP 3 診断



白癬菌が確認されると水虫と診断されます。

詳しく知りたい方はこちらをチェック! >>



水虫チェックシート



こんな**症状**はありませんか？

写真のような足や爪になっていませんか。
以下のような症状があれば水虫かもしれません。
(下記の写真は、実際に水虫と診断された症例です。)



指の間の皮がめくれたり
ジュクジュクしている



足の裏に
小さな水ぶくれがある



かかとが乾燥している、
粉を吹いている



爪が厚い



爪の表面がザラザラ



爪がくずれている

写真提供：順天堂大学医学部附属順天堂医院 小川 尊資 先生

気になる症状があったら医師や看護師に相談しましょう。